

# ノースショア方面 ヒーリングAコース

【火曜、木曜、土曜開催】

ホテルお迎え 8:30~9:00

- ①モアナルアガーデン (モアナルア)
- ②ケアイヴァヘアウ (アイエア)
- ③幸運の椅子 (パールカントリークラブ)
- ④ワヒアワ植物園 (ワヒアワ)
- ランチ (ハレイワタウン)
- ⑤ポーハク・ラナイ (ハレイワ)
- ★ソーブファクトリー ★ドールプランテーション
- ⑥パースストーン (ワヒアワ)
- ワイキキ到着 15:30~16:00

## ①モアナルアガーデン (この木何の木) ＜効力・祈願 ●パワー、エネルギー＞

日立のCMとして有名なモンキーポットツリーの巨木「この木何の木」は樹齢約130年。キレイに整備された敷地内には他にも同じような巨木が涼しげな木陰をつくり、心地よい気が流れます。青空に向かって聳え立つ巨木からの偉大なエネルギーを感じられるでしょう。



## ②ケアイヴァヘアウ ＜効力・祈願 ●病気治療、癒し＞

ここはかつて、薬草を用いた施術を教えたり、人々の治療を行った専門家「カフナ・ラバアウ」が医療施設として使用していた。ヒーリングパワーを十分に集める為に積み上げられた石や、ヘアウを囲むように植えられた薬草（ティリーフ・ノニの木）がそれを物語り、訪れる人々はこの地で他のヘアウにも増して平和で穏やかなエネルギーを感じ取る。

## ③幸運の椅子 ＜効力・祈願 ●幸運、パワー＞

カメハメハ大王が座ったと伝えられるこの石は、パールカントリークラブの3番ホール、池のほとりから発見されました。形状が椅子のように見えることから、その昔カメハメハ大王が散歩中この石に腰をおろし、山の上からの眺望を楽しんでいたのではないかと伝えられています。様々な行程を経て、現在は人々の幸せを願うこの場所に安置されています。



## ④ワヒアワ植物園 ＜効力●癒し、エネルギー＞

オアフ島のコアに位置するワヒアワ地区にひっそりと佇む知る人ぞ知る植物園。マイナスイオンに囲まれた園内はハワイ原産の植物を観察することができる。立ち止まってゆっくりと深呼吸して周囲のエネルギーを感じてみたり、身体を活性化させるのにオススメ。



## ⑤ポーハク・ラナイ ＜効力・祈願 ●癒し、パワー＞



この巨石はその昔、伝説のハワイアンのご郷であるカヒキから波に乗って流れ着いたと言われています。広大な芝生が広がるカイアカビーチパークの中で、癒しのエネルギーと石からのパワーを感じられるでしょう。

## ⑥パースストーン ＜効力・祈願●安産、癒し＞

オアフ島のほぼ真ん中、騎の部分に位置するパースストーンは昔、ハワイ王族のお産場所とされ、ここで産まれる子供たちは上位の継承権と権威を受け継ぐ子供として神からの洗礼を受け、マナを授かる高貴な存在となりました。この聖地は自分の中にある神聖さを取り戻したいとき、内面を落ち着かせて自分の中心に戻りたいときにピッタリでしょう。



## ★ラニカイビーチ



## ⑤クアロア ＜効力・祈願 ●エネルギー＞



クアロアとは「長い背中の峰」。オアフ島の中でも重要な意味を持つ聖地の1つで、最も神聖な聖域だったともいわれています。特に濃いエネルギーの充満している一帯で、山側に行けばエネルギーが更に濃密なので、肉体的にも精神的にもエネルギーをチャージしたいのであれば、リラックスしながらゆっくりと深呼吸して散歩するのがよいでしょう。

# 東海岸(カイルア)方面 ヒーリングBコース

【月曜、水曜、金曜開催】

ホテルお迎え 8:30~9:00

- ①ココクレター植物園 (ココヘッド)
- ②ペレの椅子 (マカプウ)
- ③イニキオロヘ寺院 (マカプウ)
- ★ラニカイビーチ (カイルア)
- ランチ (カイルアタウン)
- ④ウルポヘアウ (カイルア)
- ★トロピカルナッツファーム
- ⑤クアロアビーチパーク (クアロア)
- ワイキキ到着 15:30~16:00

## ①ココクレター植物園 ＜効力・祈願 ●エネルギー、癒し＞

オアフ島でも古い地殻の地域なので、原始的で宇宙的なエネルギーを媒介し、過去と未来と現在の地分を統合するプロセスに効果があります。なりたいたい自分に近づくことがスピードアップされるでしょう。また、直感的な部分を発達させるのにも効果があるといわれています。



## ②ペレの椅子 ※40分間のトレイル ＜効力・祈願 ●エネルギー、浄化＞

ペレは創造と破壊の神様。何かを新しく始めたいと思ったり、また何かに終わりを告げたい時にはそのイメージを明確に描き、心をオープンにして集中して頼むとこです。浄化を目的として訪れる人も多く、パースストーンや、心身の浄化に最適なスポットです。



## ③イニキオロヘ寺院 ＜効力・祈願 ●旅行安全、豊漁、悩み解消＞

海側にある漁師のための寺院に為祭った魚の女神であるマレイのお陰で沢山のモイやウルを捕まえることができたときとされます。ヘアウ内にある2体の石はそれぞれ男性の神と、女性の神が宿り漁業の神として太平洋を望める位置から人々の航海の安全を見守っている。



## ④ウルポヘアウ ＜効力・祈願 ●エネルギー、癒し＞



「夜の閃き」という意味を持つこのヘアウは、伝説の小人族であるメネフネが遠くにある石場から大きな石を手から手へ渡して、一晩のうちに作り上げたと言われてます。豊穡を祈願した農耕の為にヘアウと言われ、豊かさや繁栄に関する意識を内面の土台の部分へしっかりと植えつけるのに最適でしょう。